

[概要]

カリキュラムマップは、ディプロマポリシーと各授業科目との対応を明示することで、修了までに身につけるべき各能力を涵養するためにそれぞれの授業科目が果たす役割を示している。

科目区分	研究領域	課程の認定に関する方針 (ディプロマ・ポリシー)						科目等	
		成城大学大学院 (DP1) (DP2) (DP3) (DP4)				経済学研究科/経営学専攻 (dp1) (dp2) (dp3)			
授業科目	経営	○	○	○		○	○	○	経営学特殊研究 A
		○	○	○		○	○	○	経営学特殊研究 B
		○	○	○		○	○	○	経営組織論特殊研究 A
		○	○	○		○	○	○	経営組織論特殊研究 B
		○	○	○		○	○	○	経営史特殊研究 A
		○	○	○		○	○	○	経営史特殊研究 B
		○	○	○		○	○	○	日本経営史特殊研究 A
		○	○	○		○	○	○	日本経営史特殊研究 B
		○	○	○		○	○	○	人的資源論特殊研究 A
		○	○	○		○	○	○	人的資源論特殊研究 B
		○	○	○		○	○	○	企業論特殊研究 A
		○	○	○		○	○	○	企業論特殊研究 B
		○	○	○		○	○	○	中小企業論特殊研究 A
		○	○	○		○	○	○	中小企業論特殊研究 B
		○	○	○		○	○	○	国際経営論特殊研究 A
		○	○	○		○	○	○	国際経営論特殊研究 B
		○	○	○		○	○	○	経営戦略論特殊研究 A
		○	○	○		○	○	○	経営戦略論特殊研究 B
		○	○	○		○	○	○	経営管理論特殊研究 A
		○	○	○		○	○	○	経営管理論特殊研究 B
	○	○	○		○	○	○	組織行動論特殊研究 A	
	○	○	○		○	○	○	組織行動論特殊研究 B	
	会計	○	○	○		○	○	○	会計学特殊研究 A
		○	○	○		○	○	○	会計学特殊研究 B
		○	○	○		○	○	○	財務会計論特殊研究 I A
		○	○	○		○	○	○	財務会計論特殊研究 I B
		○	○	○		○	○	○	財務会計論特殊研究 II A
		○	○	○		○	○	○	財務会計論特殊研究 II B
		○	○	○		○	○	○	管理会計論特殊研究 A
		○	○	○		○	○	○	管理会計論特殊研究 B
		○	○	○		○	○	○	企業評価論特殊研究 A
		○	○	○		○	○	○	企業評価論特殊研究 B
	商学	○	○	○		○	○	○	マーケティング論特殊研究 I A
		○	○	○		○	○	○	マーケティング論特殊研究 I B
		○	○	○		○	○	○	マーケティング論特殊研究 II A
		○	○	○		○	○	○	マーケティング論特殊研究 II B
○		○	○		○	○	○	商品開発論特殊研究 A	
○		○	○		○	○	○	商品開発論特殊研究 B	
○		○	○		○	○	○	消費者行動論特殊研究 A	
○		○	○		○	○	○	消費者行動論特殊研究 B	
○		○	○		○	○	○	サービス・マーケティング論特殊研究 A	
○		○	○		○	○	○	サービス・マーケティング論特殊研究 B	
○		○	○		○	○	○	マーケティング・サイエンス特殊研究 A	
○		○	○		○	○	○	マーケティング・サイエンス特殊研究 B	
○		○	○		○	○	○	流通・マーケティング論特殊研究 A	
○		○	○		○	○	○	流通・マーケティング論特殊研究 B	
○		○	○		○	○	○	交通論特殊研究 A	
○		○	○		○	○	○	交通論特殊研究 B	
情報	○	○	○		○	○	○	経営情報論特殊研究 A	
	○	○	○		○	○	○	経営情報論特殊研究 B	
	○	○	○		○	○	○	経営統計学特殊研究 A	
	○	○	○		○	○	○	経営統計学特殊研究 B	
	○	○	○		○	○	○	情報管理論特殊研究 A	

科目区分	研究領域	課程の認定に関する方針 (ディプロマ・ポリシー)						科目等			
		成城大学大学院 (DP1) (DP2) (DP3) (DP4)				経済学研究科/経営学専攻 (dp1) (dp2) (dp3)					
		○	○	○		○	○	○	情報管理論特殊研究 B		
	金融	○	○	○		○	○	○	証券市場論特殊研究 A		
		○	○	○		○	○	○	証券市場論特殊研究 B		
		○	○	○		○	○	○	財務管理論特殊研究 A		
		○	○	○		○	○	○	財務管理論特殊研究 B		
		○	○	○		○	○	○	金融システム論特殊研究A		
		○	○	○		○	○	○	金融システム論特殊研究B		
研究指導科目	経営	○	○	◎	○	○	○	○	経営学演習 A		
		○	○	◎	○	○	○	○	経営学演習 B		
		○	○	◎	○	○	○	○	経営組織論演習 A		
		○	○	◎	○	○	○	○	経営組織論演習 B		
		○	○	◎	○	○	○	○	経営史演習 A		
		○	○	◎	○	○	○	○	経営史演習 B		
		○	○	◎	○	○	○	○	人的資源論演習 A		
		○	○	◎	○	○	○	○	人的資源論演習 B		
		○	○	◎	○	○	○	○	企業論演習 A		
		○	○	◎	○	○	○	○	企業論演習 B		
		○	○	◎	○	○	○	○	国際経営論演習 A		
		○	○	◎	○	○	○	○	国際経営論演習 B		
		○	○	◎	○	○	○	○	経営戦略論演習 A		
		○	○	◎	○	○	○	○	経営戦略論演習 B		
		○	○	◎	○	○	○	○	経営管理論演習 A		
		○	○	◎	○	○	○	○	経営管理論演習 B		
			会計	○	○	◎	○	○	○	○	会計学演習 A
				○	○	◎	○	○	○	○	会計学演習 B
		○		○	◎	○	○	○	○	財務会計論演習 I A	
		○		○	◎	○	○	○	○	財務会計論演習 I B	
		○		○	◎	○	○	○	○	財務会計論演習 II A	
		○		○	◎	○	○	○	○	財務会計論演習 II B	
		○		○	◎	○	○	○	○	管理会計論演習 A	
		○		○	◎	○	○	○	○	管理会計論演習 B	
		○		○	◎	○	○	○	○	企業評価論演習 A	
		○		○	◎	○	○	○	○	企業評価論演習 B	
		商学	○	○	◎	○	○	○	○	マーケティング論演習 I A	
			○	○	◎	○	○	○	○	マーケティング論演習 I B	
			○	○	◎	○	○	○	○	マーケティング論演習 II A	
			○	○	◎	○	○	○	○	マーケティング論演習 II B	
			○	○	◎	○	○	○	○	商品開発論演習 A	
			○	○	◎	○	○	○	○	商品開発論演習 B	
			○	○	◎	○	○	○	○	消費者行動論演習 A	
			○	○	◎	○	○	○	○	消費者行動論演習 B	
			○	○	◎	○	○	○	○	交通論演習 A	
			○	○	◎	○	○	○	○	交通論演習 B	
		情報	○	○	◎	○	○	○	○	経営統計学演習 A	
			○	○	◎	○	○	○	○	経営統計学演習 B	
			○	○	◎	○	○	○	○	情報管理論演習 A	
			○	○	◎	○	○	○	○	情報管理論演習 B	
			○	○	◎	○	○	○	○	経営情報論演習 A	
		金融	○	○	◎	○	○	○	○	証券市場論演習 A	
	○		○	◎	○	○	○	○	証券市場論演習 B		
	○		○	◎	○	○	○	○	財務管理論演習 A		
	○		○	◎	○	○	○	○	財務管理論演習 B		
論文・最終試験		◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	論文・最終試験		

成城大学大学院のDP

(DP1) 専門分野と関連分野に関する、優れて高度な専門知識を有していること。

経済学研究科のdp

(dp1) 自立した研究者として活動できる、優れて高度な専門知識を身につけていること。

科目区分	研究領域	課程の認定に関する方針 (ディプロマ・ポリシー)						科目等
		成城大学大学院 (DP1) (DP2) (DP3) (DP4)				経済学研究科/経営学専攻 (dp1) (dp2) (dp3)		
		<p>(DP2) 専門分野の重要かつ未解決な研究課題を見出し、研究者として独創的な活動を展開できる能力を身に付けていること。(思考力・判断力)</p> <p>(DP3) 専門分野と関連分野の文献について高度な読解力を有し、研究成果を広く学界に発表することができる能力を身に付けていること。(技能・表現力)</p> <p>(DP4) 人間や社会の諸問題について広い視野と学際的知識を有し、主体的に取り組んでいく強い意欲を有していること。(主体性・多様性・協働性)</p>					<p>(dp2) 専門分野における重要かつ未解決な研究課題を発見し、独創的な研究によって学術の水準を高める能力を有していること。</p> <p>(dp3) 学問の発展に貢献するため、学会発表および学術誌に論文を発表する能力を有していること</p>	

特に対応している：◎

対応している：○